

東奥日報

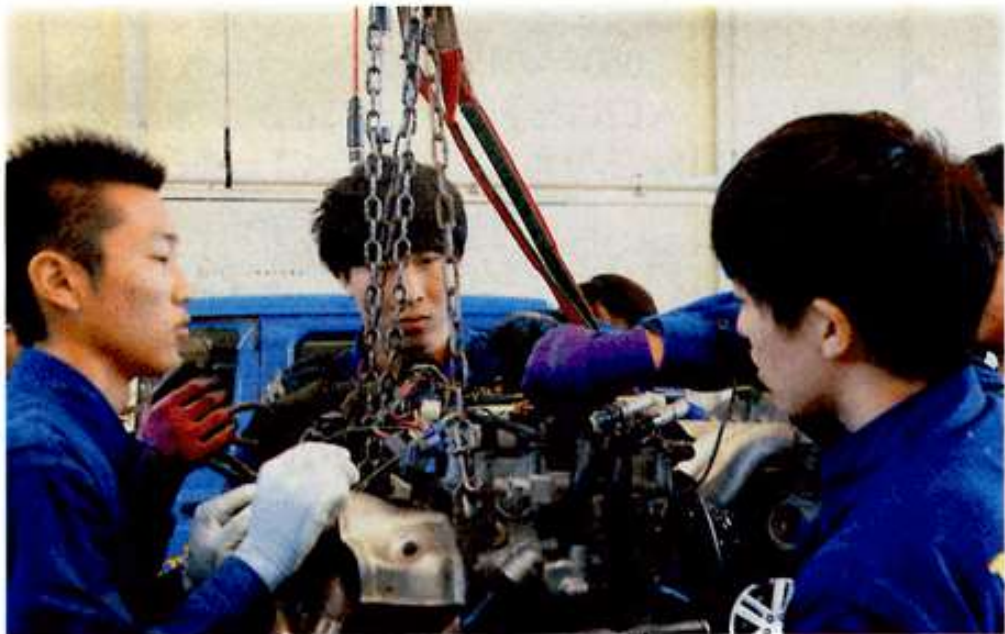
2019年(平成31年)4月20日(土曜日) (20)

大工大 自動車整備士試験 7年連続100%合格

八戸市の八戸工業大学工学部機械工学科自動車工学科コースを今春卒業した9人全員が自動車整備士になるために必要な「2級ガソリン自動車整備士登録試験」に合格した。同大学は7年連続で合格率100%を達成した。

卒業生は県内外で自動車整備士として活躍している。学生を指導した浅川拓克准教授は「全員合格できたのは学生の頑張り。とてもうれしい」と語った。近年自動車業界では、人口減少や厳しい労働環境などを背景に全国的に自動車整備士を目指す若者が減少しており、待遇改善が喫緊の課題。同大学では貴重な整備士の卵を社会に送り出すため人材育成に注力している。

本年度自動車整備士を目指す学生が試験合格に向けて勉強に励んでいる。浅川准教授は「学生一人一人に合わせた技術指導だけではない」と話した。



実習でエンジン部分の整備を行う学生たち

ける人材育成に力を入れていく」と語った。4年生の佐藤翔太さん(21)は「資格取得に対する大学からの支援は手厚い。仲間と協力して頑張りたい」と話した。

(工藤慎子)

※ 「この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」